令和7年度

埼玉県学力・学習状況調査の結果分析と考察

草加市教育委員会

令和7年11月

「令和7年度 埼玉県学力・学習状況調査」の調査結果について

埼玉県教育委員会は、自治体としては全国初の調査である児童生徒一人ひとりの「学力の伸び」を把握する「埼玉県学力・学習状況調査」を平成27年4月から 実施しております。令和6年度からタブレット端末を活用したCBTで実施して おります。

CBTとは、「Computer Based Testing」の略で、タブレット端末等(1 人1台端末)を使用して調査を行うものです。

CBTで実施することにより、紙の調査で把握できた問題の正誤の状況に加えて問題ごとの解答時間も記録・分析することが可能になるので、これまで以上に児童生徒の学びの状況を細かく把握することができるようになります。

		小学校	中学校
1	特長		こ付いているのか」という視点に びているのか (学力の経年変化)」 」を把握することができる。
2	実施日	6年生:令和7年5月14日(水) 5年生:令和7年5月15日(木) 4年生:令和7年5月16日(金) (全学年CBTで実施)	3年生:令和7年5月 7日(水) 2年生:令和7年5月 8日(木) 1年生:令和7年5月 9日(金) (全学年CBTで実施)
		第4学年から第6学年 全児童	第1学年から第3学年 全生徒
3	調査対象	小学校 21校 4年生 1,890人 5年生 1,900人 6年生 1,984人 合 計 5,774人	中学校 11校 1年生 1,875人 2年生 1,807人 3年生 1,881人 合 計 5,563人
4	調査内容	6年生:国語・算数・質問紙調査 5年生:国語・算数・質問紙調査 4年生:国語・算数・質問紙調査	3年生: 国語・数学・英語・質問紙調査 2年生: 国語・数学・英語・質問紙調査 1年生: 国語・数学・質問紙調査

I 調査結果

1 小学校国語

(1) 同集団における平均正答率の経年変化

小学校5年生の児童は、平均正答率が県の平均をさらに上回り、向上した。 小学校6年生の児童は、平均正答率が県の平均を昨年度同様上回った。

	小							令和7年 草加市	度 小学 埼玉県	校4年生県との差	前年度との 比較 (伸び)
小	4							54. 1	52. 5	1.6	
学	ds				令和6年	度 小学	校 4 年生	令和7年	度 小学	校 5 年生	
校	小 5				草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	0
国	5				53. 2	51.9	1.3	64. 9	62. 8	2. 1	
語	ds	令和5年	度 小学	校 4 年生	令和6年	度 小学	校 5 年生	令和7年	度 小学	校 6 年生	
	小 6	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
	O	63. 2	63.6	-0.4	58. 0	56. 9	1. 1	60. 1	59.3	0.8	

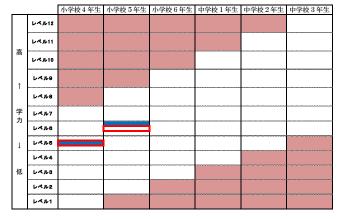
(2) 同集団による学力の変化 草加市 ====

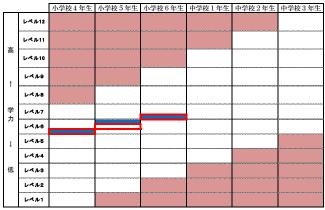
埼玉県┗━━━

小学校5年生の学力レベルは、昨年度は県と同程度であったが、今年度は上回った。 小学校6年生の学力レベルは、昨年度は県の平均を上回ったが、今年度は同程度であった。

小学校5年生(令和3年度入学児童)

小学校6年生(令和2年度入学児童)





2 中学校国語

(1) 同集団における平均正答率の経年変化

中学校1年生の生徒は、昨年度は県の平均正答率をやや上回っていたが、今年度はやや下回った。 中学校2年生の生徒は、昨年度と同様に、県の平均正答率と同程度であった。 中学校3年生の生徒は、昨年度と同様に、県の平均正答率と同程度であった。

		令和5年	度 小学	校5年生	令和6年	度 小学	校 6 年生	令和7年	度 中学	校 1 年生	前年度との
	中	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	比較(伸び)
中	'	63. 6	62. 7	0. 9	57. 3	56. 7	0.6	61.6	62. 5	-0. 9	
学	中 2	令和5年	度 小学	校 6 年生	令和6年	度 中学	校 1 年生	令和7年	度 中学	校 2 年生	
校		草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
玉		62. 8	60.8	2. 0	59. 9	59. 9	0.0	54. 4	54. 6	-0. 2	
語	+	令和5年	度 中学	校 1 年生	令和6年	度 中学	校 2 年生	令和7年	度 中学	校3年生	
	中 3	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
	٥	65.0	63.8	1. 2	60.5	60.3	0. 2	57. 0	57. 0	0.0	

(2) 同集団による学力の変化

草加市 🚃 💮

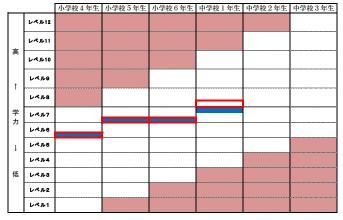
埼玉県 💳

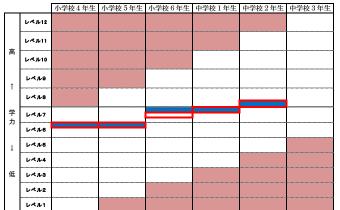
中学校1年生の学力レベルは、昨年度は県の平均と同程度であったが、今年度は下回った。 中学校2年生の学力レベルは、昨年度同様、県の平均と同程度であった。

中学校3年生の学力レベルは、昨年度同様、県の平均と同程度であった。

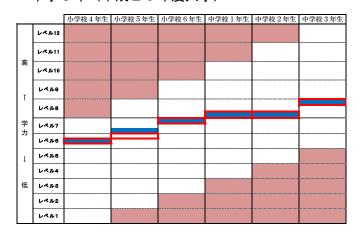
中学1年(平成31年度入学)

中学2年(平成30年度入学)





中学3年(平成29年度入学)



3 小学校算数

(1) 同集団における平均正答率の経年変化

小学校5年生の児童は、平均正答率が県の平均をさらに上回り、向上した。 小学校6年生の児童は、昨年度は県の平均正答率を上回っていたが、今年度はやや下回った。

	小 4							令和7年 草加市	度 小学 埼玉県	校 4 年生 県との差	前年度との 比較 (伸び)
小	_							67. 5	66. 2	1. 3	
学	ds				令和6年	度 小学	校4年生	令和7年	度 小学	校 5 年生	
校	小 5				草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	0
算	5				63. 7	62. 6	1.1	49.9	48. 3	1.6	
数	ds	令和5年	度 小学	校4年生	令和6年	度 小学	校5年生	令和7年	度 小学	校 6 年生	
	小 6	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
	J	63. 7	63. 9	-0. 2	54. 1	53. 4	0.7	52.0	52. 4	-0.4	

(2) 同集団による学力の変化

草加市 🚃

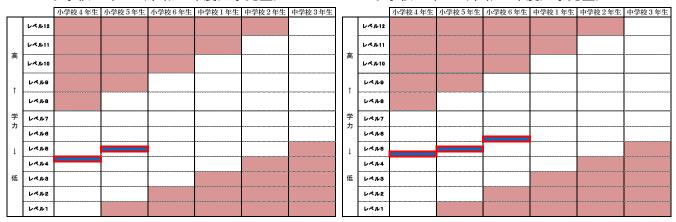
埼玉県┗━━━

小学校5年生の児童は、昨年度同様、県の平均と同程度であった。

小学校6年生の児童は、4年生から6年生まで、県の平均と同程度で推移している。

小学校5年生(令和3年度入学児童)

小学校6年生(令和2年度入学児童)



4 中学校数学

(1) 同集団における平均正答率の経年変化

中学校1年生の生徒は、昨年度同様、県の平均正答率を下回った。 中学校2年生の生徒は、昨年度よりも、県の平均正答率をさらに下回った。 中学校3年生の生徒は、昨年度よりも、県の平均正答率をさらに下回った。

	中	令和5年	度 小学	校 5 年生	令和6年	度 小学	校 6 年生	令和7年	度 中学	校 1 年生	前年度との
	1	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	比較(伸び)
中		58. 0	56. 9	1.1	49.8	50.9	-1.1	50. 9	52.0	-1.1	
学	中 2	令和5年	度 小学	校 6 年生	令和6年	度 中学	校 1 年生	令和7年	度 中学	校 2 年生	
校		草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
数		57. 3	56. 5	0.8	53.0	53. 5	-0.5	49. 9	51.5	-1.6	
学	J	令和5年	度 中学	校 1 年生	令和6年	度 中学	校 2 年生	令和7年	度 中学	校3年生	
	中 3	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
	٥	56. 9	56. 4	0. 5	48. 0	48. 8	-0.8	55. 2	56. 7	-1.5	

(2) 同集団による学力の変化

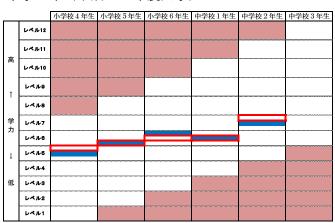
中学校1年生の学力レベルは、昨年度は県の平均を下回っていたが、今年度は同程度であった。 中学校2年生の学力レベルは、昨年度は県の平均と同程度であったが、今年度は下回った。 中学校3年生の学力レベルは、昨年度は県の平均と同程度であったが、今年度は下回った。

草加市 💳

中学1年(平成31度入学)

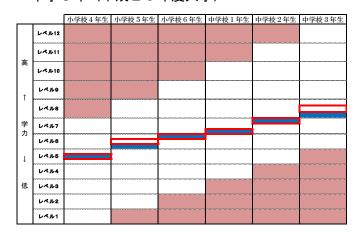
		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
	レベル12						
	レベル11						
高	レベル10						
1	レベル9						
T	レベル8						
学力	レベルフ						
,,	レベル6						
ļ	レベル5						
	レベル4		•				
低	レベル3		***************************************	***************************************			
	レベル2	***************************************	***************************************	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
	レベル1						

中学2年(平成30年度入学)



埼玉県 💳

中学3年(平成29年度入学)



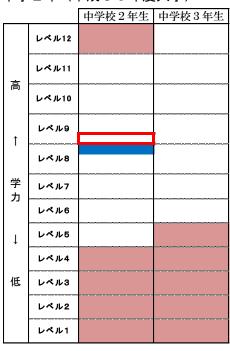
5 中学校英語

(1) 同集団における平均正答率の経年変化 中学校3年生は、昨年度は県の平均正答率を上回っていたが、今年度は同程度であった。

	4				令和7年	度 中学	校 2 年生	前年度との
中	中っ				草加市	埼玉県	県との差	比較 (伸び)
学 校					58. 7	60. 2	-1.5	
英	}	令和6年	度 中学	校 2 年生	令和7年	度 中学	校 3 年生	
語	中3	草加市	埼玉県	県との差	草加市	埼玉県	県との差	
μщ	٦	63. 1	61.9	1. 2	51. 2	51.5	-0.3	

中学校3年生の学力レベルは、昨年度同様、県の平均と同程度であった。

中学2年(平成30年度入学)



中学3年(平成29年度入学)

		上が仕りた中	上半年の左生
		甲字校 2 年生	中学校3年生
	レベル12		00.000.000.000.000.000.000.000.000.000
늄	レベル11		
高	レベル10		
1	レベル9		
'	レベル8		
学力	レベル7		
	レベル6		
1	レベル5		
	レベル4		
低	レベル3		
	レベル2		
	レベル1		

令和7年度 埼玉県学力·学習状況調査結果分析·考察

学	年・孝	蝌	結果の概況 (・全体の傾向 ◆課題が見られる点)
		4 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」のすべての項目において、県の平均正答率を上回っている。特に、「情報の扱い方、我が国の言語活動」の平均正答率が3.9ポイント上回っている。 ・学力レベル(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「条件に沿って、理由をあげながら自分の考えを明確に書く」問題において、49.6%の児童が正答し、市全体としての平均正答率も県の平均正答率を上回っているが、29.1%の児童が無回答であった。
	国語	5 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」のすべての項目において、県の平均正答率を上回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均を上回り、令和6年度からの学力の伸び(平均)が県平均よりも大きい。 ◆「自分の意見を明確に書く」問題において、市全体としての平均正答率及び無回答率は、県の平均とほぼ同程度であるが、苦手としている児童が多い学校も見られる。
小		6 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」のすべての項目において、県の平均正答率を上回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均と同程度であるが、令和6年度からの学力の伸び(平均)は県の平均よりも小さい。 ◆「根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く」問題において、市全体としての平均正答率は、県の平均正答率を5ポイント上回っているが、苦手としている児童が多い学校も見られる。
校		4 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」のすべての項目において、県の平均正答率を上回っている。 特に、「データの活用」の平均正答率が3.3ポイント上回っている。 ・学力レベル(平均)は、県の平均を上回っている。 ◆「短い経路の選び方を道のりの計算を使って言葉で説明することができる」問題は、全体的に正答率が低く、市全体としての平均正答率は、県の平均正答率を3.6ポイント上回っているものの、苦手としている児童が多い学校も見られる。
	算数	5 学年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」のすべての項目において、県の平均正答率を上回っている。 ・学力レベル(平均)及び令和6年度からの学力の伸び(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「知識・技能」「思考・判断・表現」の平均正答率において、概ね40%代後半以上の学校がほとんどであるが、40%前半の学校も見られる。
		6 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を上回っている。 ・「教科の領域等」のうち「変化と関係」「データの活用」は、県の平均正答率と同程度だが、「数と計算」「図形」は、県の平均正答率をやや下回っている。 ・「評価の観点」の項目は、県の正答率と同程度である。 ・学力レベル(平均)及び令和6年度からの学力の伸び(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「単位量あたりの大きさを比べて、適切なものを選ぶ」問題において、市全体としての平均正答率は、県の平均を上回っているが、苦手としている児童が多い学校も見られる。

学	年•≱		結果の概況 (・全体の傾向 ◆課題が見られる点)
	玉	1 学 年	・本市の平均正答率は、県の平均正答率をやや下回っている。 ・「教科の領域等」のうち「読むこと」は、県の平均正答率を上回ったが、「言葉の特徴と使い方」は下回り、「情報の扱い方、我が国の言語文化」「話すこと・聞くこと、書くこと」は、同程度である。 ・「評価の観点」のうち、「知識・技能」は県の平均正答率を下回ったが、「思考・判断・表現」は同程度である。 ・学力レベル(平均)は県の平均を下回り、令和6年度からの学力の伸び(平均)も県平均よりも小さい。 ◆「言葉の特徴や使い方」の問題において、「文脈に即して漢字を正しく使う」「熟語の構成を理解する」「対義語を理解する」等に課題が見られる。
	語	2 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率と同程度である。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率と同程度である。 ・学力レベル(平均)及び令和6年度からの学力の伸び(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「意見を支える根拠として適切なものを考える」問題について、平均正答率が県を上回っているが10.7%と低く、課題が見られる。
		3 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率と同程度である。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率と同程度である。 ・学力レベル(平均)及び令和6年度からの学力の伸び(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「情報の扱い方、我が国の言語文化」「読むこと」の問題において、県の平均正答率をやや下回っており、課題が見られる。
中		1 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を下回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率を下回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均と同程度であるが、令和6年度からの学力の伸び(平均)が県平均よりも大きい。 ◆「縮図・拡大図における対応する辺や角について理解している」「縮図について理解している」など「図形」領域の「知識・技能」の問題において、県の平均正答率を下回る問題が多く、課題が見られる。
校	数学	2 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率を下回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率を下回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均を下回り、令和6年度からの学力の伸び(平均)が県平均よりも小さい。 ◆「三角柱の表面積を求める」「ねじれの位置について理解している」「四角錐の体積を求めることができる」など「図形」領域の「知識・技能」の問題において、県の平均正答率を下回る問題が多く、課題が見られる。
		3 学 年	・本市の平均正答率は、県の平均正答率を下回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率を下回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均を下回り、令和6年度からの学力の伸び(平均)が県平均よりも小さい。 ◆「数と式」「関数」領域の「知識・技能」に関する問題において、県の平均正答率を下回る問題が多く、課題が見られる。
	英	2 学 年	・本市の平均正答率は、県の平均正答率を下回っている。 ・「教科の領域等」「評価の観点」の項目において、県の平均正答率を下回っている。 ・学力レベル(平均)は県の平均を下回っている。 ◆困難度レベルが高い「簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い会話文を読み、コミュニケーションを行う場面、状況に応じて、論理的に表現することができるかどうかをみる」問題は、県の平均正答率を上回っているが、基礎・基本を問うレベルの問題の平均正答率が、県の平均正答率より低い傾向にあり、課題が見られる。
	語	3 学 年	 ・本市の平均正答率は、県の平均正答率と同程度である。 ・「教科の領域等」のうち、「話すこと」「書くこと」は、県の平均正答率を上回っている。 ・「評価の観点」の項目において、県の平均正答率と同程度である。 ・学力レベル(平均)及び令和6年度からの学力の伸び(平均)は、県の平均と同程度である。 ◆「コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる」問題において、県の平均正答率から7.7%下回っており、課題が見られる。

令和7年度埼玉県学力・学習状況調査について【児童生徒質問紙調査の結果】

- ※ 表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」(「よくできる」「だいたいできる」の合計) と回答した割合(達成率) (上段は草加市、下段は埼玉県の達成率)
- ※ は、80%以上(本市) 同集団において前年度と比較して達成率が上昇(29/45)

内容	項目	対象	小学校 4年生		率か上弁 5年生		<i>€</i> 6年生	中学校	ξ1年生	中学校	2年生	中学校	交3年生
	司一集団の変	変化	R7 小4	R6 小4	R7 小5	R6 小5	R7 小6	R6 小6	R7 中1	R6 中1	R7 中2	R6 中2	R7 中3
	①先生の話や友達	草加市	83.5	76.0	82.7	76.8	83.4	73.2	81.1	74.7	80.4	77.0	85.2
	の発表を聞き、自分 の考えを伝えること	前年度比較											
知	ができますか。	埼玉県	83.8	77.7	83.2	79.2	83.7	76.0	83.4	79.4	83.3	79.1	85.4
の	②一か月に一冊	草加市	72.2	77.7	71.1	70.5	70.7	70.7	67.5	72.6	64.3	69.6	62.3
基	以上本を読みま	前年度比較											
礎	すか。	埼玉県	70.0	73.2	71.9	72.5	72.4	72.7	71.7	71.7	68.6	69.3	64.4
基	③学校が休みの	草加市	51.9	48.8	49.7	52.3	48.5	57.0	59.9	62.2	58.3	61.5	67.0
本	日に、一日当たり 1時間以上勉強を	前年度比較											
	しますか。	埼玉県	52.8	55.7	54.0	58.8	53.9	60.0	63.0	68.7	61.6	65.9	69.1
	④自分には、よい	草加市	81.0	81.2	78.2	76.1	76.7	77.0	78.0	79.4	77.8	75.5	79.1
	ところがあると思	前年度比較											
	いますか。	埼玉県	80.7	82.5	79.1	76.8	77.2	78.8	79.3	78.2	77.8	77.3	80.2
徳	⑤(小)自分から挨	草加市	81.2	70.9	79.8	75.4	82.4	74.0	86.8	82.4	89.2	82.1	87.6
_	拶ができますか。 (中)進んで挨拶が	前年度比較					7		7				
の基	できますか。	埼玉県	81.4	75.9	82.0	77.6	84.5	77.9	88.1	84.7	88.1	83.0	87.5
礎	⑥机やロッカーの	草加市	79.2	69.5	75.0	73.6	79.1	72.7	71.1	69.4	71.9	73.3	71.9
•	中、身の回りの整 理整頓ができます	前年度比較											
基本	か。	埼玉県	81.4	73.8	78.1	76.8	80.2	76.0	72.6	75.2	74.8	78.0	74.9
	⑦授業や活動の	草加市	88.6	84.6	90.8	91.0	94.5	91.3	96.1	91.3	97.1	93.4	97.2
	始まる時刻を守る ことができます	前年度比較			7		7		7		7		1
	か。	埼玉県	88.3	87.1	91.2	91.5	95.4	93.4	96.6	96.0	97.4	96.7	97.7
体	⑧テレビゲーム(コンピュータ ゲーム)をしたり、携帯電話	草加市	62.2	58.0	60.3	58.9	61.8	63.0	61.2	65.0	56.1	60.7	49.6
<u> </u>	(スマートフォン)を使ったり することについて、家の人と	前年度比較											
の基	約束を決めていますか。	埼玉県	61.6	59.8	63.1	61.5	63.3	64.5	64.0	64.0	56.9	59.2	48.8
礎・	9難しいことでも 生敗なおこれな	草加市	79.3	80.4	78.5	77.7	77.1	72.3	73.8	72.4	69.3	65.6	67.4
基	失敗をおそれないで挑戦していま	前年度比較							1				
本	すか。	埼玉県	78.6	79.2	77.0	77.6	77.4	72.4	72.5	73.0	68.9	67.7	67.0